

ウレぴあ総研 2014年01月17日18時15分

ウレぴあ総研

ポッキーが「恋人の聖地」とコラボ! 全国125カ所ある"聖地"で1カ所もないのはあの県だった

B! 0

おすすめ 0

ツイート 0



写真拡大

心ときめくバレンタインデー間近となったこの時季、女子たちは、好きな人に告白したり、恋人との絆を深めたりしようと気合十分だ。

[「ウレぴあ総研」でこの記事の完全版を見る【動画・画像付き】](#)

そんな中、恋する人々にエールを贈る『LOVEコラボキャンペーン』が1月15日(水)にスタート。それは、江崎グリコの「ポッキー」と、カップルで賑わう「恋人の聖地」を絡めた、おすすめのデートプランだ。

このキャンペーンは、江崎グリコの「ポッキー」と、全国でプロポーズするにふさわしい場所を認定する「恋人の聖地プロジェクト」、JTB西日本の3社がコラボレートした企画。

1/15、お台場ヴィーナスフォート教会広場で、オープニングイベントが行われ、江崎グリコ・チョコレートマーケティング部の小林正典、JTB西日本広報室室長の高崎邦子、「恋人の聖地プロジェクト」の理事で、ブライダルファッションデザイナーの桂由美が登場。その後、タレントの仁科仁美も登場し、桂とのトークセッションを行った。

まずは、ポッキーが、「恋人の聖地プロジェクト」公認のパートナーアイテムとして認定されたということで、桂から江崎グリコの小林に、認定証が授与された。小林は「この機会に、2014年のバレンタインは、ポッキーが恋人たちを応援するってことで、さまざまなキャンペーンを展開します」と宣言。桂も「確かにポッキーは、恋人たちにも馴染みがあります。今回、ご協力いただいて、『恋人の聖地』が一層充実していけばいいなあと思っています」と、コラボレーションにご満悦の様子だった。

『LOVEコラボキャンペーン』で展開されるイベントは主に3つ。1つ目は、2月14日(金)の15時~21時まで、ヴィーナスフォートの噴水広場、名古屋テレビ塔、梅田スカイビルの3カ所で行われる、題して「ふたりの思い出」プレゼントという撮影会だ。この日、ポッキーを持参すれば、プロのカメラマンが無料で記念写真を撮ってくれて、その場でプレゼントしてくれるというから感激!(詳細は「恋人の聖地」公式サイト[<http://j.mp/K14WRr>]を参照)。

2つ目は、全国60カ所以上の「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」で、2月14日(金)まで、限定パッケージのポッキーや、ポッキー型風船がもらえるという、題して「恋人の聖地でラッキー」プレゼント。

3つ目は、「恋人の聖地」周辺のホテルや旅館、施設などで、割り引きサービスが受けられたり、「つぶつぶ苺ポッキー〈ハートフル〉」がもらえたりする、題して「恋人たち必見」プレゼントだ。こちらは、2月16日(日)まで開催。(詳細は「るるぶトラベル」公式サイト[<http://j.mp/1iSMnv7>]を参照)

桂は、「恋人の聖地プロジェクト」について「今、どこへ行って話を聞いても、非婚化、少子化について、みなさんが暗澹たる思いをされている。我々としては、なんとか恋人から結婚へ導くような手助けをしたい、美しい思い出を作れるような場所を提供したいと思い、このプロジェクトを勧めてきました」とアピール。

さらに「一番の成功例は、兵庫県の竹田城です。日本のマチュピチュと言われ、今は若い人が多くて大変なんですって。また、現在、スタンプラリーとかをやられている方々もたくさんいらっしゃるし、旅館やホテルとも提携しながら、観光対策もしています。」と、経済効果についても強調した。

■「恋人の聖地」が1カ所もない県は…

年々、「恋人の聖地」は増え続け、今や125カ所にも及ぶが、なんと1カ所もない県があった。埼玉県である。

「各都道府県に2、3カ所あるんですが、埼玉県だけでなく、今、探しているんですが、5月末頃にまた大会をやるので、それまでにはどこか決まるのではないかと」という桂。埼玉県民の方々は、ぜひ、おすすめの候補地をいくつかエントリーしてほしいものだ。

おすすめの恋人の聖地について尋ねると、桂は「子供みたいなもので、みんなかわいいんです」と言いながら「大きく分けて、3つのタイプがあります」と説明。

「1つは、四季の花々が咲くきれいな公園。そして、山の上などの風光明媚なところ。あとは、東京とか大阪とかの大都市ですね。7年くらい前に東京の人たちにアンケートを取ったところ、最高に人気が高かったのは六本木ヒルズの最上階でした。つまり高いところですね」とのこと。仁科は「電気が明るくて、夜景がきれいですね」とうなずく。

桂が「ただし、夕日が落ちる時ね。そのことを森ビルの社長さんにお話したら『光栄ですね。日本中の聖地のお手本になるようにします』と、『恋人シート』を作ってくださいました」と話すと、仁科も「行った時、ありました!」と大興奮。桂は「あなたも、早く相手を見つけて、行かないとね」と、笑顔で激励。

仁科は、その後の囲みの会見でも「そろそろやばいと思っているので、本気で婚活をしようかと。バレンタインデーまであと1ヶ月あるので、相手を見つけないです。本命チョコ、頑張ります」と力強く宣言した。